

成果報告会

～つべつウッドロスマルシェからの地材地消～

日時

令和5(2023)年

2月2日(木)18:30～20:00

会場

津別町役場
1階
健診ホール

参加
方法

現地対面
(会場)

Web
視聴

参加
料

無料

QR



申込

- URL、QRコードを確認し、参加お申し込みのほどお願いいたします。

【URL】 <https://forms.gle/diEdF8iELkbZqHw27>

備考

- 現地対面(会場)をご希望の方で、ネット上からのお申し込みができない場合は、裏面の参加申込書式(ネット以外用)に必要事項を記入し、持参またはFAXいただくか、下記の問い合わせ先からお申し込みください。
- 新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら実施いたします。また、会場へのお越しの際は、マスクの着用等の感染症防止対策のご協力をお願いいたします。



事業報告会の目的・プログラム

本報告会では、令和4(2022)年度に実施また検討してきた取り組みである「つべつウッドロスマルシェ」について報告を行います。さらに、町民の皆様の学ぶ機会として、道内の木質バイオマスエネルギーに関する近況等の情報について、講師よりご講演いただきます。

◆ 基調講演

地域の木質バイオマスを賢く利用するために～北海道での近況から学ぶ～

山形 定 (やまがた さだむ) 氏

北海道大学大学院工学研究院 環境工学部門 地域環境研究室 助教

◆ 成果報告 (今年度の取り組み・今後の流れ)

窪江 優美 (くぼえ まさみ) 氏

一般社団法人日本森林技術協会 事業部 林業経営グループ 技師

兼平 昌明 (かねひら まさあき) 氏

津別町役場 産業振興課 再工ネ推進係 係長

皆さんの参加を
お待ちしております♪



携帯からも
申込可能!





講師のご紹介

やまがた さだむ
山形 定 氏

北海道大学大学院工学研究院 環境工学部門 地域環境研究室 助教

山形県生まれ、昭和64（1989）年 東京大学大学院工学系研究科科学エネルギー工学専攻博士課程を修了後、理化学研究所を経て、同年9月に北海道大学工学部助手となり、現在に至る。

大気中微量成分の観測、反応過程の研究に携わりながら、温暖化対策として木質バイオマスの研究にも着手していく。平成25（2013）年からはNPO法人北海道新エネルギー普及促進協会（NEPA）の理事長、各市町村のエネルギー関係委員等にも従事している。



道内の木質バイオマスエネルギーに関する近況等の情報を、ご講演いただきます。皆様のご参加をお待ちしております！



津別町の取り組み紹介～つべつ木質バイオマスセンター・つべつウッドロスマルシェ～

つべつ木質バイオマスセンター

本センターは、地域資源である木質バイオマスを利用し、収集・受入（買取）、チップ加工（薪含む）、販売、運搬等を一手に担う設備として機能し、令和5（2023）年度から稼働する予定です。

製造された製品は、林業や農業等の産業間で幅広い利活用も視野に入れていきます。

つべつウッドロスマルシェ

つべつウッドロスマルシェは、「木を持ち込める仕組み」で、本センターの機能の1つである受入（買取）にあたります。この仕組みを利用して、本センターに木を持ち込んでいただくと、わずかではありますが収入が得られることと、持ち込まれた木は、津別町のエネルギー等に利用されていきます。

木質バイオマスエネルギーの利用では、つべつ木材工芸館「キノス」の暖房熱源に、町内初のチップボイラーが令和5（2023）年3月から稼働予定です。



つべつ木質バイオマスセンター 建設中



左：つべつ木材工芸館「キノス」ボイラー施設 建設中
右：導入予定の木質バイオマスボイラー

参加申込書(ネット以外用)

申込日： 年 月 日

氏名

ふりがな

所在地

道内・道外 () 津別町・その他 ()

連絡先(電話)